

地域とともに

群馬大学理工学部は 創立100周年を迎えます



今年で創立100周年

群馬大学理工学部は今年度創立100周年を迎えます。関連する各種記念行事も数多く開催されています。群馬大学理工学部は、桐生に定着し、地域とともに発展し、この節目の年を迎えることとなりました。

大学の歩み

群馬大学理工学部は、大正4年（1915年）に、「桐生高等染織学校」として開校して以来、桐生高等工業学校、桐生工業専門学校といった組織や名称の変更など、幾多の変遷を経て昭和24年の国立大学設置法の公布により、群馬大学工学部となり、平成25年4月に群馬大学理工学部に変更され、100年という長い歴史を刻んで来しました。

歴史をさらに遡ると、明治29年、事業継承者や生産技術者養成のため、関係者の悲願でもあった町立桐生織物学校が設立されました。同校では、近代産業の基礎となる先進技術の導入と技術教育の推進に大きな努力が払われ、桐生織物の発展に重要な役割を果たしたばかりでなく、「桐生高等染織学校」への道を切り開きました。

同窓記念会館

正門から入り左手側にある群馬大学工学部同窓記念会館の建物は、大正5年（1916年）に完成し、今年で99年が経ちます。現在では、多くのテレビドラマや映画などの撮影でも活用されています。

現在の同窓記念会館は、数年前の補修に際し建設当初の薄い緑色を再現しています。また、大正時代のガラスがまだ数枚残っています。イベントなどで同窓記念会館を開放しているときに、そのガラスを探してみるのも面白いかもしれません。





桐生高等染織学校 初代校長の訓示 学生に対する期待

大正5年4月10日、桐生高等染織学校の第1回入学式が行われました。大竹多氣初代校長の第1回入学式の訓示が記録されています。そこでは、群馬県は敷地1万5000坪と創立資金35万円を国に寄付し、さらに2年間の運営費用も負担したと述べています。広い土地、多大な設立資金を地域で調達していくにはかなり困難があったと容易に推察できます。そのことにあえて言及することで、学生への期待の大きさを示し、学生に地元の期待を裏切らず、勉強と研究にまい進しなさいと激励しました。

産学官の連携

桐生市は、「群馬大学を核とした産学官連携」を積極的
に推進していて、群馬大学理
工学部を核とした産業振興と
活力あるまちづくりを進める
ため、平成11年には「まちの
中に大学があり、大学の中に
まちがある」推進協議会を設
立し、ベンチャー企業育成や
先端技術産業の推進、キャン
パス整備の支援などさまざま
な事業を行っています。その
ほか、平成19年2月13日には
「群馬大学と桐生市の相互友
好および連携協力に関する包
括協定書」を締結し、地域に
関わる産業、教育、文化、学術、
医療などの幅広い分野で、相
互に協力し、連携を進めてい
ます。

地域に愛される大学に

群馬大学理工学部は、地域
の皆さんや関係者、卒業生の
熱い思いと多くの支援に支え
られながら今日まで歩んでき
ました。

現在では、毎年、恒例とな
ったアースデイin桐生や、群
桐祭、テクノドリムツア
ー、クラシックカーフェスティ
バルin桐生など、市民の皆さん
にキャンパスを開放して、数
多くのイベントも行われてい
ます。

イベントなどが開催された
際には、是非、皆さんも群馬
大学理工学部を訪れてみてく
ださい。
問い合わせは、産学官推
進室産学官推進係（☎内線
573）へ。

「群馬大学工学部創立 100 周年」 記念音楽会

「群馬大学工学部創立100周年」を
記念して、気鋭の音楽家によるコン
サート（全3回中の2回目と3回目）
を開催します。市民の皆さんも是非、
お申し込みください。

第2回音楽会

東京交響楽団首席奏者による弦楽四
重奏演奏会です。

期日＝11月8日（日）

時間＝午後3時30分から5時30分まで

場所＝市民文化会館シルクホール

第3回音楽会

水谷晃さん（バイオリン）と三又
瑛子さん（ピアノ）によるデュオリサイ
タルです。

期日＝11月20日（金）

時間＝午後6時30分から8時30分まで

場所＝市民文化会館小ホール

申し込み＝往復はがきで、往信裏面に
「第2回音楽会申し込み」又は「第3
回音楽会申し込み」、①住所・氏名②
電話番号③同行者の有無（1人のみ
可）④群馬大学理工学部への一言を記
入。返信表面に住所、氏名を記入し、
第2回音楽会は10月19日（月）、第
3回音楽会は11月4日（水）まで（当
日消印有効）に群馬大学工学部創立
100周年記念事業実行委員会事務局
（〒376-8515天神町一丁目5-1）
へ申し込んでください。応募多数の場
合は抽せんです。なお、未就学児の入
場はできません。

問い合わせは、群馬大学工学部創
立100周年記念事業実行委員会事務局
（☎30-1027）へ。



新しい正門

平成26年12月に理工学部の正門が新しくなりました。この正門は
桐生市名誉市民であり、元桐生瓦斯株式会社会長の故塚越平人さん
が寄贈したものです。塚越さんは、昭和17年、桐生高等工業学校応用
化学科（現在の群馬大学理工学部化学・生物化学科）を卒業しました。
以前の正門は簡素で高さも低いものでしたが、新しい正門は創立当
時の面影のある背の高い門となりました。